

広高体連発第 103 号

令和 3 年 9 月 15 日

広島県高体連加盟校長 様

広島県高等学校体育連盟

会 長 山垣内 俊行

広島県高等学校体育連盟主催大会における感染予防対策について（通知）

平素から、本連盟の活動に御理解と御協力をいただき深く感謝申し上げます。

さて、高体連加盟各校におかれましては、これまでも大会参加にあたり、本連盟の新型コロナウイルス感染予防ガイドラインに沿った予防対策に御協力いただき大変感謝しております。しかしながら、御承知のとおり、現在新たな変異株の流行などによる若年層への感染が拡大している現状があり、今後、安全な大会の開催を継続していくためには、感染防止対策のより一層の徹底が必要であると考えます。

ついては、大会に御参加いただく生徒、教職員を含むすべての関係者等に、別紙について周知徹底していただきますよう宜しくお願いいたします。

広島県高等学校体育連盟主催大会における 感染予防対策について

- 1 大会期間中は、熱中症対策を十分講じたうえで、やむを得ない場合を除き、基本的にはマスクを着用すること。チームのベンチにおいても同様とする。
- 2 呼気が激しくなる運動を行う際など、十分に呼吸ができなくなるリスクや、熱中症などの健康被害が発生するリスクがある場合を除き、マスクを着用すること。
- 3 ミーティング等で円陣を組む場合など、一定の距離を保ち、密集にならないようにする。また、大きな声を掛け合うことは、控えること。
- 4 会場・コート等への出入り、試合前後やハーフタイム時等には、手指消毒を行う。
- 5 マスクを外す場面や更衣室等においては、会話や声を掛け合うことは避けること。特に食事の際は向かい合わず距離をとり黙食とする。
- 6 会場までの行き帰りにおいては、飲食は控え、また、大会後は速やかに帰宅すること。
- 7 発熱（37.5℃以上）や風邪症状（咳・のどの痛み）等がある場合、当該本人は出場を辞退すること。また、同居の家族に同様の症状が見られる場合も同様とする。